

寒川びっちょり祭 水鉄砲バトル申込方法

●開催日時

2019年8月18日(日)

9時30分受付開始 10時00分開会式 15時30分終了予定

※悪天候により中止となる場合もある。

●競技概要

1チーム5人で、選手全員が金魚すくいで使う「ポイ」を頭に付けて戦う。

9m×6mのコートの中で互いに水鉄砲で撃ち合う。

頭上のポイを破られた選手は退場する。

制限時間3分でコートに残った選手が多いチームが勝ちとなる。

●申込方法

6月1日(金)から7月23日(土)までに所定の参加申込書を寒川総合スポーツクラブ(寒川びっちょり祭実行委員会)にFAX、メール、郵送、または持参してください。参加料は申込書に添えて持参していただくか、振り込みでお願いします(手数料は各自負担)。

7月27日28日10時～17時に寒川町観光協会(寒川駅北口)にて参加費の支払いを受け付けます、申込は必ず7月23日までにお願いします。

7月30日までに支払いの無い場合はキャンセルとみなします。

郵便振替または参加費送付先

〒253-0114 寒川町田端1560-2

寒川総合スポーツクラブ

TEL・FAX 0467-74-2004

メールアドレス ssc_aota@ybb.ne.jp

振込口座 郵便局 00260-9-135586

ゆうちょ銀行以外からの振り込みの場合、店名は〇二九(029 読み仮名ゼロニキュウ)

●募集チーム数 各チーム合計 60チーム 先着順とする

●参加料とチーム編成

大人の部(中学生以上の男女は問わない)1チーム5,000円

ファミリーの部(小学生以下を入れた大人との混成チーム)1チーム4,000円

小学生以下の部(未就学児も含むチーム)1チーム2,500円

*チームの都合によりキャンセルした場合には、参加料は返却できない。

*欠員が生じた場合は当日変更も出来ますが、年齢制限を守ることに。

*やむをえない事情で中止となった場合は経費を差し引いて返金する。

●チーム編成

- ・1チーム5人

小学生以下、中学生以下だけのチームの場合は、20歳以上の監督1名を含め6人

●その他

- ・事前説明会及び組合せ抽選会を7月31日(水)午後7時から

寒川総合体育館会議室にて開催する。

- ・説明会終了後に観光協会ホームページより対戦表など通知事項を発表する。

●表彰

- ・各クラス優勝及び2位3位のチームには副賞を授与する。
- ・成績とは別に注目を集めたチームにはコスチューム賞を授与する。
- ・参加者全員に参加賞(昨年はスポーツドリンク)を受付時に渡す。

競技ルール

【競技場】

- センターラインで区切った9m×6mのコートとする(未就学児の部は別途)
- コート中央から両サイドをチームの陣地とする
- 試合中の補充用として両陣地に水容器を2個用意する
- 後方の水容器は小学3年生以下、センターライン近くの水容器は4年生以上が使用する

【競技内容】

- ハチマキで頭に「ポイ」を付けた選手5人が、互いのチームのポイを狙って撃ち合い頭上のポイを破られた選手は退場する。
- 対戦前の整列時に相手チームのポイの装着位置を確認し、不備がある場合は修正する
- 未就学児又は小学校低学年で水鉄砲に自分で水を入れられない場合は、監督又は特定の1名が後方の水桶にて入れることが出来る、ただし水を入れるスピードは他の参加者に合わせる。

【試合数】

- 2試合以上の試合数とする

【退場】

- ポイを破られたとき
- 故意にラインを踏み越えたり、故意に相手チームのコートに入ったとき
- ポイを故意に自分の腕や手などで隠し、防御したとき
- ポイを故意にはずしたとき
- 相手選手の体に触れたとき
- 1選手が1試合で複数の水鉄砲を使用したとき(破損した場合は審判に申し出る)
- 審判の指示に従えないとき

【勝敗の決定】

- 試合時間内にコートに残った選手が多いチームを勝ちとする
- 同人数で勝敗がつかない場合は、代表者によるジャンケンで勝敗を決定する
- ブロック内での勝敗数が同点の場合ジャンケンにて勝敗を決定する
- 集合時間に間に合わないチームは、対戦相手が準備できている場合不戦敗とする

【試合時間】

- 1試合3分とする。
- 試合時間内にどちらかの選手全員がポイを破かれた場合は、終了とする

【競技用具】

- ポイは実行委員会が用意したものを使用する
 - 次の用具はそれぞれの選手またはチームで用意する
- ① ゴーグル又はサングラス ※目の保護用です、水の衝撃で割れないものを用意する
 - ②ハチマキ・バンダナ・ヘアーバンド等 ※ポイを固定するために使用する
 - ③水鉄砲 市販の水鉄砲とする(手作り品及び改造品、電動式、外付けタンク式は不可)

【禁止行為】

次の行為があつた場合には、当該チームを失格とする

- 審判員の判断にクレームをついたり、相手選手及び審判員に暴言をはいた場合
- 他のチームの選手を兼ねたり、不正出場があつた場合。
- 酒気を帯びての参加